

小學算術書

二



小學算術書卷之二

減算

第一節

一より、一を、ひけた、零、二より、一を、ひけた、一、
三より、一を、ひけた、二、四より、一を、ひけた、三、
五より、一を、ひけた、四、六より、一を、ひけた、五、
七より、一を、ひけた、六、八より、一を、ひけた、七、
九より、一を、ひけた、八、十より、一を、ひけた、九、

1 1 2 1 3 1 4 1 5 1
6 1 7 1 8 1 9 1 10 1

三より、一をひけた、幾個とあるや、五より、一をひけた、幾個とあるや、
 四より、一をひけた、幾個とあるや、七より、一をひけた、幾個とあるや、
 六より、一をひけた、幾個とあるや、二より、一をひけた、幾個とあるや、
 十より、一をひけた、幾個とあるや、八より、一をひけた、幾個とあるや、
 九より、一をひけた、幾個とあるや、十より、一をひけた、幾個とあるや、

一 一週の間の日數を、七個日あり、うち、休暇を一日ひけた、残りの日數を、幾日ありや、

月曜日 水曜日
 火曜日 金曜日 日曜日
 土曜日

答



二 鉢三つより、鉢一つを減せれた、残りの鉢を、幾個ありや、

答



三 桃四つより、桃一つを減せれた、残りの桃を、幾個ありや、

答

四 石盤五枚より、石盤一枚を減せれた、残りたる石盤を、幾枚ありや、

答

五 靴六足より、靴一足を減せれた、残りの靴を、幾

足ありや、

答

〔六〕或童子、桃を五つ持たり、うち一つを人に與ふれむ、残りの桃を幾個とふるや、

答

〔七〕囊の中に、八錢あり、中一錢を出だして、筆を買ひたれむ、囊の中に、残りたる錢を、幾錢ありや、

答

〔八〕筆九本より、筆一本を減せられむ、残りの筆を、幾本ありや、

答

〔九〕二より、一を減せられむ、幾個とふるや、

答

〔十〕蒸氣車の一列に、車十輛あり、うち、蒸氣器を、備へたる車、一輛を減せられむ、残りの客車を、幾個ふるや、

答

第二節

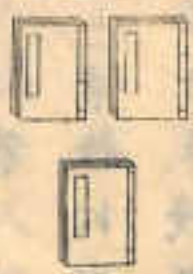
二より、二をひけむ、零、三より、二をひけむ、一、四より、二をひけむ、二、五より、二をひけむ、三、

六より二をひけむ、四、七より二をひけむ、五、
 八より二をひけむ、六、九より二をひけむ、七、
 十より二をひけむ、八、十一より二をひけむ、九、

2 2 3 2 4 2 5 2 6 2

7 2 8 2 9 2 10 2 11 2

三より二をひけむ、幾個とあるや、五より二をひけむ、幾個とあるや、
 四より二をひけむ、幾個とあるや、七より二をひけむ、幾個とあるや、
 六より二をひけむ、幾個とあるや、二より二をひけむ、幾個とあるや、
 十より二をひけむ、幾個とあるや、八より二をひけむ、幾個とあるや、
 九より二をひけむ、幾個とあるや、十一より二をひけむ、幾個とあるや、



一書物三冊あり、うち二冊を横まね
 る、残りの書物も、幾冊ありや、
 答



二四羽の鳥あり、うち二羽飛び去れ
 る、残りの鳥も、幾羽ありや、
 答



三花五輪あり、うち二輪散りたれむ、
 残りたる花、幾輪ありや、
 答

四六より、二を減まれば、幾個とあるや、

答

五七より、二を減まれば、幾個とあるや、

答

六絹一反の價を、八圓あり、木綿一反の價を、二圓ふれむ、木綿の價より、絹の價を、幾圓多きや、

答

七學校に、男女とも十一人あり、中二人を女子あるとき、残りの男子を、幾人ありや、

答

八墨の價を十錢あり、筆の價を六錢ふれむ、墨の價を、筆の價より幾錢多きや、

答

九或旅人馬にて九里行き、歩みて二里行けむ、歩きたる里數より、馬に乗りし里數を、幾里多きや、

答

十東京より、横濱までの路を八里あり、品川まで其二里あり、今品川まで行きたるを、横濱までの路を幾里とありしや、

答



三 梨六つより、梨三つを減せれた、残りの梨は、幾個ありや

四 松と、杉の並木七本あり、うち三本を松ふれを、残りの杉を、幾本ふれや

答

五 姉の年齢は、八歳にて、妹は三歳ふるときは、妹より、姉の年齢は、幾歳多きや

答

六 魚を、九匹釣り、中三匹を、池に放ちたれた、残り

の魚は、幾匹ありや

答

七 金十圓を持ちたるとき、うち三圓にて書物を買ひたを、残りの金は、幾圓ありや

答

八 或獵人、鉄炮を放つこと十發にて、鳥を三羽獲たれた、空發のときも、幾回ありや

答

九 十二個月より、三個月を、減せれた、幾月ありや

答

〔十〕或童子、今年十一歳にふりたり三年以前に、幾歳ありしや、

答

第四節

四より、四をひけた、零、五より、四をひけた、一、六より、四をひけた、二、七より、四をひけた、三、八より、四をひけた、四、九より、四をひけた、五、十より、四をひけた、六、十一より、四をひけた、七、十二より、四をひけた、八、十三より、四をひけた、九、

十

十一

十二

十三

十四

十五

十六

十七

十八

十九

六より、四をひけた、幾個とふるや、十より、四をひけた、幾個とふるや、

八より、四をひけた、幾個とふるや、九より、四をひけた、幾個とふるや、

七より、四をひけた、幾個とふるや、四より、四をひけた、幾個とふるや、

五より、四をひけた、幾個とふるや、十三より、四をひけた、幾個とふるや、

七より、四をひけた、幾個とふるや、十一より、四をひけた、幾個とふるや、



〔一〕蛤五つより、蛤四つを減をれた、残りの蛤を幾個ありや、

答



二提灯六つより、提灯四つを減まれば、残りの提灯も、幾個ふりや

一 答



三七輪の椿の花あり、中四輪散りたれど、枝に幾輪残りたるや

答

四獨樂八つより、獨樂四つを減まれば、残りの獨樂も、幾個ふりや

答

五白紙九帖あり、中四帖に手習をふりたまむ、残

りの白紙も、幾帖ふりや

答

六或日兄弟の童子へ學校より、褒美として、紙十帖を賜りたり、これを配分するに、弟も、紙四帖を得るとき、兄も、幾帖の紙を得たるや

答

七金十一圓を持ちたり、うち四圓にて、机を買ひたまむ、残りの金も、幾圓ふりや

答

八墨十二挺より、墨四挺を減まれば、残りの墨も、

幾提ふりや、

答

〔九〕石筆十三本より、石筆四本を減せられ、残りの石筆を幾本ふりや、

答

〔十〕或牧畜とる人、羊八匹を持ち、こまを市場へ牽き出た、四匹を賣りたれを、残りの羊を幾匹ふりや、

答

第五節

五より、五をひけを零、六より、五をひけを一、

七より、五をひけを二、八より、五をひけを三、

九より、五をひけを四、十より、五をひけを五、

十一より、五をひけを六、十二より、五をひけを七、

十三より、五をひけを八、十四より、五をひけを九、

五 五 六 五 七 五 八 五 九 五

10. 五 11. 五 12. 五 13. 五 14. 五

十より、五をひけを幾個とふるや、十一より、五をひけを幾個とふるや、

九より、五をひけを幾個とふるや、六より、五をひけを幾個とふるや、

七より、五をひけを幾個とふるや、十四より、五をひけを幾個とふるや、

八より五をひけた、幾個とあるや、
五より五をひけた、幾個とあるや、

十一より五をひけた、幾個とあるや、
十三より五をひけた、幾個とあるや、



一酒と、醬油にて、六樽あり、中五樽を
酒ふれた、醬油も、幾樽ありや、

答



二竹に雀七羽あり、うち五羽を飛び
去りたれを、竹の枝に、残りたる雀と、
幾羽ありや、

答



三盃八つあり、うち五つを減せられ、
残りの盃も、幾個ありや、

答

四九個と、五個との差を、幾個ありや、

答

五兄弟十人あり、中五人を女ふれた、残りの幾人

と男ふりや、

答

六十一個と、五個との差を、幾個ありや、

答

七 鯛十三匹より、鯛五匹を減せられた、残りの鯛は、幾匹ありや、

答

八 十三個と、五個との差を、幾個ありや、

答

九 十四個と五個との差を、幾個ありや、

答

十 羽織を、十四圓にて買ひ、袴を、五圓にて買ふとき、袴より、羽織の價を、幾圓多きや、

答

第六節

六より、六をひけた、零、七より、六をひけた、一、
八より、六をひけた、二、九より、六をひけた、三、
十より、六をひけた、四、十一より、六をひけた、五、
十二より、六をひけた、六、十三より、六をひけた、七、
十四より、六をひけた、八、十五より、六をひけた、九、

6	7	8	9	10
$\frac{6}{-6}$	$\frac{7}{-6}$	$\frac{8}{-6}$	$\frac{9}{-6}$	$\frac{10}{-6}$
11	12	13	14	15
$\frac{11}{-6}$	$\frac{12}{-6}$	$\frac{13}{-6}$	$\frac{14}{-6}$	$\frac{15}{-6}$

七より、六をひけた、幾個とあるや、十二より、六をひけた、幾個とあるや、
六より、六をひけた、幾個とあるや、十四より、六をひけた、幾個とあるや、

九より、六をひけた、幾個とあるや、
八より、六をひけた、幾個とあるや、
十より、六をひけた、幾個とあるや、

十一より、六をひけた、幾個とあるや、
十五より、六をひけた、幾個とあるや、
十三より、六をひけた、幾個とあるや、



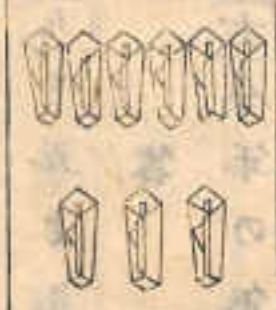
一 栗七つより、栗六つを減むれば、残りの栗も、幾個ありや、

答



二 大小の松八本あり、中六本を小松おれむ大松も、幾本ありや、

答



三 熨斗包九つより、熨斗包六つを減むれば残りの熨斗包も、幾個ありや、

答

四 色紙と、短冊と、共に十枚あり、中六枚を短冊おれむ、色紙も、幾枚ありや、

答

五 馬車にて、十一里行き、歩行にて六里行くとき、歩行より、馬車にて行きたる路も、幾里多きや、

答

六 一年も、十二個月あり、六個月過ぎを、残りも、

幾月ぶりや、

答

〔七〕兄の年齢も、十三歳ぶり、弟も、六歳ぶれを弟より兄も、幾歳多きや、

答

〔八〕十四より、六を減むれを残りも、幾個ぶりや、

答

〔九〕十五より、六を減むれを残りも、幾個ぶりや、

答

〔十〕今年の年齢も、十三歳ぶり、六年前の年齢も、幾

歳ぶりや、

答

第七節

七より、七をひけむ、零、八より、七をひけむ、一、

九より、七をひけむ、二、十より、七をひけむ、三、

十一より、七をひけむ、四、十二より、七をひけむ、五、

十三より、七をひけむ、六、十四より、七をひけむ、七、

十五より、七をひけむ、八、十六より、七をひけむ、九、

7 7

3 7

0 7

10 7

11 7

12 7

13 7

14 7

15 7

16 7

十四より、七をひけた、幾個とあるや、
十五より、七をひけた、幾個とあるや、
十六より、七をひけた、幾個とあるや、
十七より、七をひけた、幾個とあるや、
十八より、七をひけた、幾個とあるや、
十九より、七をひけた、幾個とあるや、
二十より、七をひけた、幾個とあるや、



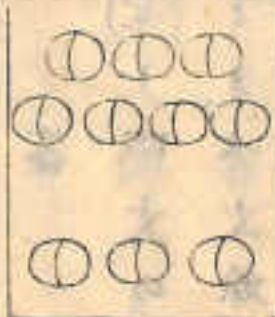
一机の上に、数字の札九枚あり、うち
七枚を減ぜらるゝ、残りの札を、幾枚あ
りや、

答



〔三〕柳の枝九木あり、中七木を取除け
む、残りの枝も、幾木ありや、

答



三 毬十あり、此中七つを藏まれむ、残り
の毬も、幾個なりや、

睿

〔四〕坐敷に椅子十一あり、中八つを他所に移せむ。坐敷に、残りたる椅子も、幾個ふりや。

睿

五 葡萄酒の徳利と、麥酒の徳利にて、十二本あり、

中八水も、麥酒ふれも、葡萄酒も、幾水ありや、

答

〔六〕赤と白との提灯にて、十三あり、中八つも、赤ま提灯ふれも、白き提灯も、幾個ありや、

答

〔七〕十四丈の糸の先に、錘を付け、井戸に下げたる
とき、八丈餘りたり、然るときも、井戸の深さも、幾
丈ありや、

答

〔八〕天鷲絨十五反より、天鷲絨八反を減をれも、残

りの天鷲絨も、幾反ありや、

答

〔九〕十六より、八を減むれも、残りも幾個ありや、

答

〔十〕十八個より、七個を減むれも、残りも幾個ありや、

答

第八節

八より、八をひけも、零、九より、八をひけも、一、

十より、八をひけも、二、十一より、八をひけも、三、

十二より、八をひけも、四、十三より、八をひけも、五、

十四より、八をひけむ、六、十五より、八をひけむ、七、
十六より、八をひけむ、八、十七より、八をひけむ、九、

8	8	9	10	11	12
-8	-8	-8	-8	-8	-8
13.	14.	15.	16.	17.	
-8	-8	-8	-8	-8	

十五より、八をひけむ、幾個とふるや、十二より、八をひけむ、幾個とふるや、
十一より、八をひけむ、幾個とふるや、十四より、八をひけむ、幾個とふるや、
十七より、八をひけむ、幾個とふるや、十一より、八をひけむ、幾個とふるや、
八より、八をひけむ、幾個とふるや、九より、八をひけむ、幾個とふるや、
十六より、八をひけむ、幾個とふるや、十三より、八をひけむ、幾個とふるや、



一 巴の紋九つあり、中八つを減むれ
む、残りも、幾個なりや、

答



三 扇子十本より、扇子八本を減むれ
む、残りの扇子も、幾本ふりや、

答



三 桐の花十一あり、うち八つを減む
む、残りの花も、幾個ふりや、

答

四 牧畜ある人、牛十二匹を持ち、其中八匹を賣り

たれを、残りの半を、幾匹ありや、

答

〔五〕蒸氣車を、一時の間に十三里行き、馬車を、八里行くとき、馬車より、蒸氣車を、幾里多きや、

答

〔六〕下等小學の生徒、十四人あり、中八人を、上等小學に登せしとき、下等小學の生徒を、幾人ありや、

答

〔七〕八個と、十個との差を、幾個ありや、

答

〔八〕十六より、八を減むれを、幾個とありや、

答

〔九〕八を、十七個より、幾個少きや、

答

〔十〕十五より、八個を減むれを、残り幾個ありや、

答

第九節

九より、九をひけを、零、十より、九をひけを、一、

十一より、九をひけを、二、十二より、九をひけを、三、

十三より、九をひけを、四、十四より、九をひけを、五、

十五より、丸をひけむ、六、十六より、丸をひけむ、七、
十七より、丸をひけむ、八、十八より、丸をひけむ、九、

0. 0. 10. 0. 11. 0. 12. 0. 13. 0.

14. 0. 15. 0. 16. 0. 17. 0. 18. 0.

十六より、丸をひけむ、幾個とあるや、十七より、丸をひけむ、幾個とあるや、

十七より、丸をひけむ、幾個とあるや、十八より、丸をひけむ、幾個とあるや、

十八より、丸をひけむ、幾個とあるや、十九より、丸をひけむ、幾個とあるや、

十九より、丸をひけむ、幾個とあるや、二十より、丸をひけむ、幾個とあるや、

二十より、丸をひけむ、幾個とあるや、二十一より、丸をひけむ、幾個とあるや、

八十六より、丸をひけむ、幾個とあるや、



一鼠十四より、鼠九匹を、減むれむ、残りの鼠も、幾匹なりや、
答



二十一段の梯子を、九段登きむ、残り幾段ありや、
答



三小銃十二挺より小銃九挺を、減むきむ、残りの小銃も、幾挺なりや、
答

四手毬十三より、手毬九つを、減むれむ、残りの手

幾つ、幾個ふりや。

答

五 金十四圓あり、うち九圓にて、羅紗一疋を、買ひ
たるときは、金幾圓残るや。

答

六 倉の内に、米十五石あり、中九石を、外へ出ださ
む、倉の内に、残りたる米は、幾石ふりや。

答

七 酒一斗六升あり、中九升を、減せしむ、残りの酒
は、幾升ふりや。

答

八 茶碗十七あり、中九つを、碎きたるは、残りの茶
碗は、幾個ふりや。

答

九 縮緬十八反より、縮緬九反を、減せしむ、残りの
縮緬は、幾反ありや。

答

十 歩兵と騎兵にて、十七隊あり、中九隊を、騎兵と
し、歩兵は、幾隊ふりや。

答

十七個と、十個の差を、幾個ありや、

答

第十一節

一 十冊の書物を、午前、五冊讀み、午後、五冊讀み、たまた、残りの書物を、幾冊ありや、

答

二 家族合せて、十一人あり、内二人を両親、五人を兄弟姉妹あり、然るときは、奴婢を幾人ありや、

答

三 一日に、晝の間十二時あり、中三時の間を、書物

を讀み、二字の間を、手習をふせむ、残りの間を、幾時ありや、

答

四 葡萄酒と、麥酒と、櫻酒の德利、十三本あり、中五本も、葡萄酒にして、三本も、麥酒ふれむ、櫻酒も、幾本ありや、

答

五 囊中に十五錢を持ち、四錢にて筆を買ひ、六錢にて紙を買ひ、たまた、囊中に、幾錢残りたりや、

答



〔三〕親子の雞十三羽あり中雞十羽を、
減むれど、残りの雞を幾羽ありや、

〔一〕答木十二本より十本より

〔四〕羅紗十四卷より、羅紗十卷を、減むれど、残りの
羅紗を幾卷ありや、

答

〔一〕答木十二本より十本より

〔五〕茶十五斤あり、中十斤を、減むれど、残りの茶を、
幾斤ありや、

答

〔六〕煙草十六箱より、煙草十箱を、減むれど、残りの

煙草を幾箱ありや、

答

〔七〕金十圓にて、時計を買ひ、これを金十七圓にて、
賣るときは幾圓の利益あるや、

答

〔八〕倉庫の間口を十八間あり、興行を、十間あり、然
るときは、間口と、興行の差を幾間ありや、

答

〔九〕十九を、十個より、幾個多きや、

答

六十、六里の路を、馬車にて六里行ふ、又舟にて七
里行ふを、残りたる路程も幾里ありや、
正答 六十、六里を馬車にて六里行ふ、又舟にて七
里行ふを、残りたる路程も幾里ありや、
七 父より、十七錢を賜ふるとき、これにて筆
を買ひて五錢を拂ひ、又紙を買ひて、九錢を拂ひ
たるを、幾錢ありや、
正答 五錢ありや、
八 米、麥粟にて十八俵あり、中八俵を米にて、六俵
を麥粟にて、粟を幾俵ありや、
正答 二俵あり、
九 金十九圓のものを、買ひたるるとき、十圓の金貨
と五圓の金貨を、渡したるに、不足の金も、幾圓あ
りや、
正答 六圓あり、

答

十 或童子、桃二十個を持ち、中七個を、弟に與へ、又
六個を、妹に與へたるるとき、猶自分に持ちたる桃
も、幾個ありや、
正答 七個あり、
答

第十二節

一 雞、卵を四つ産み、家鴨、卵を八つ産むなり、

この卵、九つを爭ふたとき、残りの卵も、幾個ありや、

答

〔三〕右の袂に、蜜柑五つあり左の袂に、七つあり、此中八つを、人に與へたるとき、残りの蜜柑も、幾個ありや、

答

〔三〕父より、六錢を賜へり、母より五錢を賜へりたるとき、それまで石筆を買ひて、七錢を拂ひたを残りも幾錢ありや、

〔四〕酒六樽と、醬油八樽のうち、九樽を減ざれど、残りも幾樽ありや、

答

〔五〕或商人初め、五圓の利益あり、其次、四圓の利益あり、其後に、七圓の損失あり然るとき猶利益の残りも、幾金ありや、

答

〔六〕上等小學の等級も、八級あり、又下等小學の等級も、八級あり、この中、九級を進むたれど、残りの

等歳で、幾帳ありや、

答 小半の半地、八町あり、又下町小半の半

七 或人、初めに、金七圓を借り、又次に、金六圓

を借り、其後、金八圓を返したれむ、残りたる借金

を、幾圓ありや、

答 八圓あり、

八 學校に、男兒九人と、女子五人あり、中十人登級

を、残り生徒を、幾人ありや、

答 一人あり、

九 牧畜する人、羊を、八圓に賣り、牛を、七圓に賣り、

此金にて豚を買ひ、九圓を賣やうたれむ、残りの

金を、幾圓ありや

答

十 或人、不毛の地、二個所を買へり、中一個所を、七

町あり、又一個所を、四町あり、これを開墾するこ

と、十町ふれむ、残りたる、不毛の地を、幾町ありや、

答

第十三節

一 昨日の商法にて、利益八圓あり、損失五圓あり、

今日の商法に、利益九圓あり、損失四圓あり、然る

とまき、利益の残金も養圖ありや、

一 答

二 或旅人、初日も、午前には四里、午後には五里歩む、翌

日も、午前には六里、午後には八里歩むたれむ、初日より、翌日も、幾里多く歩むたるや、

三 答

三 八個と九個を合せて、その和より、六個と二個の和を、減それむ、残りも、幾個なりや、

四 答

四 姉妹ふて、機を織るに、姉は午前には六尺織り、午

後に、七尺織りたり、妹は、午前には四尺、午後には五尺織りたるときは、妹より、姉も、幾尺多く、織りたるや、

五 答

五 或船の中櫓を、四間と、三間を續ぎて造り、前櫓も、三間と、二間を、續ぎて造るなり、然るときは、前櫓の長より、中櫓のの長も、幾間多きや、

六 答

六 春産したる、豚の子四匹あり、こを三匹賣り、又秋産したる、豚の子六匹あり、こを四匹賣り、

大連を、残りの豚の子を、幾匹ふりや、三四賣り
六、答ふ、五圓の半、四圓ふり、二圓多き三四賣り
七、牛を、金九圓に賣り、羊を、八圓に賣り、此中六圓
に、上着を買ひ、四圓にて、下着を買ひたり、然
るとき、残りの金を、幾圓ありや、然るも、首飾
に、答ふ、中鉢ふ、四圓、三圓多き、飾り、首飾
八、或人、茶と、桑を植て、若干の歳入あり、此數を一
日に、茶より七圓、桑より六圓ふり、又茶に、四圓
桑に、三圓の、諸入費あり、然るとき、一日に、残
りたる、金を、幾圓ふりや、一日、四圓、二圓ふり

答

九、兄の年齢を、九歳ふり、弟の年齢を、五歳ふり、又
姉の年齢を、七歳ふり、妹の年齢を、三歳ふり、然
るとき、兄弟の年齢より、姉妹の年齢を、幾歳少きや

答

十、或船を、昨日帆にて、七里行き、蒸氣にて、八里行
きたり、今日帆にて、三里行き、蒸氣にて、九里行
きたり、然るとき、昨日と今日と、行きたる路を、幾
里の、差あるや、

答

小學算術書卷之二
終

敦賀縣 翻刻

敦賀縣周刻御用

佐々木慶助

弘所

松本彦太郎

